

2009

1

vol.121

千代川流域圏会議通信

# 千代川 news



清流くん

## あけまして おめでとうございます

### 新しい年の幕明けです

千代川流域圏会議会長 道上 正規 より

昨年は台風が日本列島に1つも上陸しない珍しい年でした。1年を通じ全般的に雨も少なく、河川災害も少なかったように思いますが、夏は暑くゲリラ豪雨のような激しい雨に見舞われるなど、温暖化の影響が気候の変動幅が大きくなっているように思います。しかし、災害が少なかったというだけで、渇水や洪水の危機がいつやってくるかは誰も予測できないことです。そのためにも日頃から河川に関心を持っていただくことが非常に大切だと感じています。毎年行っている千代川フェスティバルは、子どもたちをはじめ流域の皆さんに河川について関心を持っていただくよいきっかけだと思います。昨年も雨の中多くの方に参加いただきました。今後も続けていきたいと思っています。

今年、千代川流域圏会議は「転換期」＝「CHANGE」

の1年になると思います。市町村合併後、千代川流域圏会議は1市3町になりました。合併前同様、上流・中流・下流域それぞれの意見をくみ取り、河川の課題を解決し安全で潤いのある川にしていかなければなりません。何より流域の皆さんが千代川に関心を持って意見を出していただくことが重要です。まず川に触れ合い、川の楽しさを実感してもらいたいです。そのためにも活動している団体へ流域圏会議がわずかでも後押ししていくことができたらと思っています。さらに、今年は鳥取自動車道がいよいよ開通します。高速道路を利用し訪れた方が流域周辺で楽しめるよう、いかに魅力をひき出していかかが課題になってくると思います。どうぞ皆さんのご意見もお寄せ下さい。皆さんにとって素晴らしい1年になりますように。



## 平成21年の年頭にあって

千代川流域圏会議副会長  
鳥取河川国道事務所長 重高 浩一 より

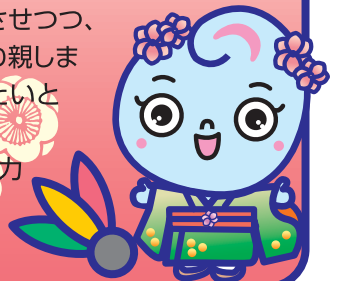
平成21年の年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。新春にあたり、皆様のご健勝とご多幸をお祈り致します。

昨年は、珍しく台風による大雨等がほとんどなく、千代川流域に関しては、河川災害の少ない年でありました。しかし、全国的にはゲリラ豪雨と言われるような局所的な豪雨による被災が話題になるなど、改めて水害の怖さと、治水事業の必要性・重要性が認識された年ではないかと思っています。当事務所におきましても、浜坂遊水池事業や、用瀬・国英地区における堤防整備事業など、地域の皆様が、笑顔で安心して暮らしていただける川づくりを目指して、鋭意事業を推進してまいり所存です。特に鳥取市が行う重箱緑地公園事業と一体となって推進している浜坂遊水池事業をこの春におおむね完成させ、

皆様の憩いの場を創り出すと同時に、狐川流域の安全性を高める予定です。

また、千代川は皆様の暮らしの営みを支える川でもあります。そのため、良好な河川環境を整え維持する事は、何より重要な事だと考えております。千代川流域が育んできた鮎が泳ぐような良好な自然環境は是非次代へ引き継がなければなりません。千代川流域における健康、癒し、環境意識の高まりを反映させつつ、地域の皆様と一体となって、より親しまれる川づくりを目指していきたいと思っております。

引き続き皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。



# 千代川流域圏会議の 新しい会員を紹介します!



NPO法人 八東川清流クラブ  
理事長 中村 顕

四国にある四万十川は日本最後の清流といわれています。清流の条件は、清らかな水が流れ、何種類もの魚が棲み、子どもたちが川遊びを楽しめる川であろうと思います。千代川や八東川も、かつて私が小学生の頃は清流そのものでした。

6年ほど前に八東川の上流から下流まで、川の中にも入って調べたことがあります。川原は葦の群生で水辺に人が近づくとともに、川には沢山のゴミが捨てられ、魚は種類も量も激減し、子どもたちの川遊びもほとんど見られませんでした。



私たちにとって大切な川がこんな状態で良いのだろうかという提案に共感した地域の有志とともに、八東川清流クラブを平成15年に結成しました。

会員も徐々に増え、春には住民参加の「八東川クリーン活動」、夏には子どもたちを対象にした「川遊びフェスタ」及び小学校での「出前環境講習」等々を実施しています。また、活動を更に充実・発展させるため平成20年10月にNPO法人として新発足しました。「夢は大きく理想は高く」、「継続は力なり」と念じつつ、多くの人々の参加と関係機関との連携を図りながら、八東川ひいては千代川の清流化と、それを通じて地域の元気づくりに貢献すべく活動を続けていきたいと思っています。

## 水質事故が 多発してます!

注意!



千代川水系において、油流出などの水質事故が多発しています。工場や工事現場だけでなく、ご家庭でも暖房器具に灯油を利用される場合などには、余った灯油の処理に気を付けて下さい。野外にうっかり捨ててしまい、それが地面に染み込んで川に流れ出るなど、些細なことから水質事故に発展することもあります。また、もし川に油が浮いているのを発見したら、すぐにご連絡下さい。

## 砂見川源流に 源流の碑を!



昨年度は悪天候により実施できなかった「砂見川源流探検」。今年こそは源流の碑を立てようと、12月6日に流域圏会議会員や地元の神戸地区有志などにより源流を目指す予定でしたが、あいにくの悪天候により、実行することができませんでした。

源流の碑は地元有志の方々にお預けし、気候が穏やかになったころに改めて源流を目指していただく予定です。その状況は、次号の千代川newsでご紹介します。

## 賛助会員 募集中!

この清流を守る行動計画を実行する際に、多くの流域の皆様は千代川の清流について関心を持っていただくとともに、皆様による行動の参加がありますと、清流を守る行動をより充実させることができます。つきましては、当流域圏会議では賛助会員を募集いたしておりますので、趣旨に賛同していただける方は、ご加入くださいますようお願い申し上げます。

千代川流域圏会議  
会長 道上 正規

### 清流を守る行動計画

1. 清流保全宣言の制定
2. 千代川の森づくり
3. 水質の保全
4. 住民参加の推進
5. 活動の紹介

### 年会費

賛助会員(個人)	1,000円
(団体)	10,000円
(一家族)	1,500円

- ①会費は、清流を守る行動計画の実行のために使用します。
- ②会員となった方は、会員証を発行します。  
流域の協賛施設で割引などの特典を受けることができます。  
1年に1回、会計報告と会議の活動報告をお送りします。
- ③流域内の施設で割引などの特典を受けることができます。

【対象施設】若桜ゆはら温泉 ふれあいの湯・わかさ温泉プール・さじアストロパーク・もちがせ流しびなの館

- 申込用紙は圏域内にある郵便局に置いてあります。



## かっぱ通信

事務局だより

早いもので2008年が終わり、新しい年2009年がスタートします。昨年は皆さんにとってどんな年になりましたか?千代川では大きな災害もなく、川の怖い一面を見ることがない年でした。景気の低迷があり、また悲惨な事件が多発した昨年ではありましたが、今年は昨年の千代川のように穏やかな年になるといいですね。

皆さん、今年もよろしくお願ひいたします。

(発行・編集)

## 千代川流域圏会議事務局

〒680-0803 鳥取市田園町4丁目400番地  
国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 河川管理課内  
TEL 0857-22-8435 FAX 0857-29-1859